

八ヶ岳移動教室

第5学年

10月9日（水）から11日（金）に、2泊3日で八ヶ岳移動教室へ行ってきました。

1日目は、自然の雄大さに触れながら飯盛山を登山しました。15時過ぎには八ヶ岳高原学園に到着し、グループや学年でまとまって行動する集団生活が始まりました。時間・時刻を守ること、周囲への思いやりの気持ちをもって行動すること、必要な持ち物を確実に準備することなど、集団生活の中では様々な力が必要です。夜はキャンプファイヤーを行いました。大きく燃え上がる炎を囲んで、実行委員が計画した活動に取り組むことで、友情を深めることができました。

2日目は午前中に滝沢牧場に行き、動物たちとの触れ合いを楽しみました。午後は八ヶ岳ふれあいセンターで活動班ごとに自然ふれあい体験をしました。東京では決して感じられない体験を通して、自然、命の大切さを学びました。

最終日は、お世話になった方々に感謝の気持ちを表すことをめあてにしました。使った部屋をきれいにする、感謝の気持ちを言葉や挨拶、態度で表すことを意識して活動しました。学園を出発した後は道の駅に行き、八ヶ岳で育てられた野菜を中心としたおみやげを購入し、帰路につきました。

3日間を終えた子どもたちは、移動教室に行く前よりも自分からすすんで挨拶をする姿が増えました。また、時間・時刻を意識して、互いに声を掛け合って行動する場面もよく見られるようになってきました。この3日間で得たことを、学校生活、教科の学びに生かして行ってほしいと思います。そして、高学年として、さらに自覚を高め、学校全体を引っ張っていく力が身に付くように、今後も指導を続けていきます。



大盛り上がり！子どもまつり

特活主任

10月5日（土）に子どもまつりが開催されました。かごめ班ごとに開いたお店を回り、様々なゲームで遊ぶお祭りです。今年は保護者の方の参観もあり、子どもたちはとてもはりきって活動していました。

6年生は、1学期の終わりからお店の案を考えていました。みんなが楽しめるお店にするためにはどうすればよいか、お客さんの立場に立って考えるなど、細部にもこだわって準備を進めてきました。下学年との関わり方にも気を配りながら活動をする姿は、さすが最高学年の姿でした。

1～3年生は、初めてお店番をしました。お客さんとはちがった楽しみ方を見いだす姿もありました。4・5年生も、自分たちができることを考えながら役割分担をして、楽しいお店にしようと一生懸命取り組みました。どのお店にもたくさんのお客さんが来て、活気ある時間となりました。子どもまつりで学んだことを、今後の学校生活や行事に生かしてほしいと思います。異学年との温かい関わりや思いやりのある行動がたくさん見られ、豊かな心を育む機会となりました。

